

第1部

高知リハビリテーション専門職大学 講師紹介・講座内容

2026年
6/6 (土)

暮らしと健康を支える 「作業」の効果について



作業療法学専攻
笹村 聡

作業療法は、日常の「作業」を治療に活かします。ふだん何気なく行っている「作業」が、心や体にどのように役立つのでしょうか？日常生活の「作業」は、病気やけがの回復だけでなく、気分の向上や自信の増加、健康維持、さらに寿命の延長にもつながると考えられています。この講座では、さまざまな「作業」が持つ効果を紹介し、心と体、生活とのつながりをお話させていただきます。

6/14 (日)

認知症の最新治療と予防対策



作業療法学専攻
上村 直人

ごく最近、抗Aβ抗体医薬という新たな治療方法が始まりました。これは軽度認知障害という認知症の発症前段階から治療を行いますが、その効果や副作用の情報が一部の人にしか知られていません。また、生活習慣を変えることで認知症の危険性の45%が予防可能という大規模調査の結果が発表されました。この講座では最新の治療と予防方法に関して医学的に正しい情報を専門医がわかりやすく解説します。

6/28 (日)

転倒を予防するための効果的な方法



理学療法学専攻
明崎 禎輝

転倒は、加齢に伴い、体の機能低下が生じやすくなり、転倒を誘発してしまうことがあります。転倒後には、痛みや骨折などが生じてしまい、立ち上がりや歩行などの日常生活動作能力が低下します。そのため、転倒を予防するための運動や環境調整などをお伝えしたいと考えております。

大学HPはこちら



高知リハビリテーション専門職大学
Kochi Professional University of Rehabilitation

